金融機関を味方にすれば企業は強くなる！（第16回）

中小企業向け金融は「AI」融資で変わる

2017.12.20

AI（人工知能）技術の発達によって、私たちの生活は大きく変わりつつあります。身近なところでは、AIを活用した家電製品や住宅も現れ始めています。また仕事のさまざまな分野でも、従来なら人間が熟考して判断していた事案を、AIに判断させることで迅速化を図り、コストを削減する動きが進んでいます。



AIは金融分野においても導入が進んでいます。例えば、みずほ銀行とソフトバンクの共同出資で設立されたJ.Scoreは、2017年9月から個人向けのAI融資サービスである「AIスコア・レンディング」の提供を開始しました。

このサービスは、融資の希望者が、AIスコア・レンディングの申込画面に表示されている質問に回答していくことで、融資の限度額や利率が決定していく仕組みです。限度額や利率を計算する一般的なプログラムと違う点は、質問内容が年収などのデータに加えて、職業、趣味、買い物の仕方といった情報など多岐にわたるところです。

AIがこれら回答を、ビッグデータと照合・分析して、申込者の返済能力を計算していくのです。このため、同じ年収だとしても趣味や嗜好によって、融資限度額が異なるケースがあります。今までは現状の年収などそれほど多くはないデータから導き出していたものを、AIが人物像や将来性も加味して判断してくれるのです。

AI融資は、金融機関にとっては審査の自動化と迅速化をもたらし、借り入れをする側にとっては融資の可能性拡大というように双方のニーズを満たす融資商品になる可能性を秘めています。

中小企業向けのAI融資も登場… 続きを読む